



士別ロータリークラブ会報

創立1960・3・24 RI第2500地区

vol.04 No.2478

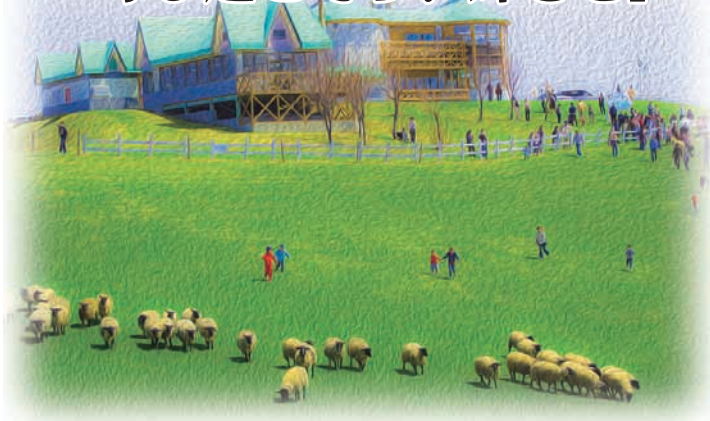
2014～2015年度 国際ロータリーテーマ



2014～2015年度RI会長 ゲイリーC. K. ホアン

2014～2015年度士別ロータリーのスローガン

「呼び起こそう、輝きを」



- 例会場／士別グランドホテル
- 例会日／毎週月曜日 12:10～13:10
- 事務所／士別グランドホテル TEL:(0165)23-1234
- 会長／宮崎隆雄 ■副会長／北村浩史
- 幹事／坂口芳一

今日のプログラム 第2559回例会 2014年8月4日(月)…〈普通例会〉

■7月28日の記録■ 夜間例会

- 司会 佐藤元信 会場監督
- 斉唱 それでこそロータリー
- 本日の出席 会員46名中 出席者46名 出席率100%
- 本日の欠席
- メイクアップ 1日出席 北村浩史 (7月4～6日、ふれあい広場)
- ビジター
- ゲスト
- ニコニコBOX 佐藤元保(士別神社例大祭終了御礼) 鈴木 勉(孫誕生祝として)
佐藤元信(市民テニス教室終了御礼)

累計64,000円

例会予定

- 8月の予定……………《会員増強及び拡大月間》
 - 8月4日(月)／例会・理事会
 - 8月11日(月)／例会
 - 8月18日(月)／特別休会
 - 8月25日(月)／ガバナー公式訪問例会(夜間例会)
- 9月の予定……………《新世代のための月間》
 - 9月1日(月)／例会・理事会
 - 9月8日(月)／例会
 - 9月15日(月)／休会(法定休日・敬老の日)
 - 9月22日(月)／例会
 - 9月29日(月)／夜間例会

■**会務報告**……………宮崎隆雄会長

●R I の手続要覧2013の発行に伴い、今月7日の理事会にて、定款細則審議特別委員会を設置させて頂きました。委員長に伊藤エレクト、委員に佐藤元信会員、大野会員、千葉繁夫会員、志村会員を選出させて頂きました。定款照合細則見直しを行い、12月の年次総会迄に結果を見たいと考えております。委員の皆様には負担をお掛けする所ありますが、よろしくお願い致します。

●20日、第28回サフォークランド土別ハーフマラソン大会が行われました。晴天の中2100人を超える参加者が疾走しておりました。優勝者は昨年引き続きトヨタ自動車九州の今井正人選手の2連覇となりました。2位には土別出身の小椋裕介選手が入りました。因みに5km部門優勝の小椋智也選手とは兄弟との事です。将来が楽しみです。

●26日12:00より、レストランミューでの第2分区分会長幹事会に出席致しました。やはり、どのクラブも会員増強退会防止が重要な課題と捉えており、活発な意見を交換致しました。また、ロータリーデーにも関心が集まりましたが、各クラブそれぞれに模索中であり苦慮されていました。

●27日PM4:30より、白樺ロッジで行われた第41回日独スポーツ少年団同時交流事業歓迎会に出席して参りました。この事業は日本体育協会が主催で、両国のスポーツ少年団のリーダー125名が互いに相手国を訪問し、グループに分かれて各地でホームステイをすると共に、スポーツ交流や視察研修等のプログラムを約18日間に渡り実施する交流事業です。今回土別には女性6名を含む7名が来市され8月1日迄の6日間研修及び交流を行うとの事です。事故無く有意義な時間となる様祈念する所です。

■**幹事報告**……………坂口芳一幹事

●ふれあい広場実行委員会実行委員長斉木 勲様よりふれあい広場終了のお礼状が届いております。

●土別市体育協会会長神田英一様、土別市スポーツ少年団本部本部長氏家洋一様より助成金のお礼状が届いております。

●昨日、帯広にてロータリー財団セミナー及び米山奨学会セミナーが開催され、泉谷財団・米山奨学会委員長が参加されております。

●第25回サフォークランド土別カップ少年サッカー

大会が8月1日から3日までの3日間、天塩川サッカー場で愛知県みよし市他全道より32チームが参加して開催されます。10時から開会式には会長他3名で参加します。会員の皆様も都合のつく方は是非応援をして頂きたいと思っております。

●菊地 仁会員の歓迎会を8月最終例会に予定しておりますので、宜しくお願い致します。

●下川RCから50周年の式典のご案内が来ております。日時は9月28日(日)です。詳細につきましては第1例会の理事会終了後、皆様に改めてご案内致します。

●次週8月4日第1例会終了後、理事会を開催しますので、役員・理事の皆様出席お願い致します。

■**委員会報告**

●**財団・米山奨学委員会**……………泉谷 勇委員長
先日、雨の中帯広に行って参りました。午前中米山記念奨学会のセミナーがありました。日本34地区で1番金額が2500地区が低く、昨年2013年度総額16,647,300円でも34位だということで、桜田パストガバナーが1つでも2つでも順位を上げたいということで、皆様にご協力をお願いしますということをおっしゃっていました。実際、2013年度2500地区に米山記念奨学金を利用している方が10名おります。内訳は中国が3名、韓国が3名、台湾が1名、モンゴルが1名、ネパールが2名ということです。昼から財団のセミナーがあり、お願いしたいのは恒久基金と大口寄付の必要性ということです。大口寄付というのは、200万以上、1万ドル以上地区別でお願いしたいということで、法人としての寄付はいくらでも構いません。決算や記念日で寄付される方、すべては個人のキャリアにアカウントされますので、ご利用ございましたら私のほうに言って下さい。

財団地区の補助金を活用して下さいとのことです。第2分区分で地区の予算が37万円あるのですが、他の分区分ではほとんどのクラブがエントリーをして、クラブの事業として計画しておりますが、第2分区分は申請しているクラブが1つも無いということです。是非クラブとして地区の資金を利用した事業をしたいということがございましたら、会長の方へ言って頂ければエントリー致しますので宜しくお願い致します。